＜空の安全・安心を！　整理解雇４要件を守れ！＞

京都のつばさ 街頭宣伝用ニュース 第 14 号　2012. 10. 18

日本航空の不当解雇撤回をめざす京都支援共闘会議･発行

京都市中京区壬生仙念町 30-2 ラボール京都 5F 京都総評気付℡075-801-2308（第１６回定例宣伝）

「賞金額はノーベル賞並み」
JAL 稲盛名誉会長の「京都賞」授賞式近づく

「私たちは一昨年大晦日に日本航空に解雇されたパイロットと客室乗務員 142 名です。不当な解雇は撤回せよ！と裁判で闘っています。ご支援よろしくお願いします。」
We are 142 crew members,pilots and flight attendants of Japan Airlines,who were dismissed on New Year's Eve two years ago.We brought this case to court in order to reverse this unfair dismissal.
(We were dismissed due to age discrimination and sick-leave record in the past.)
Your kind understanding and support would be greatly appreciated.Thank you.
우리들은 지난해 12 월 31 일, 일본항공사에서 해고당한 파일럿와 객실승무원 142 명입니다.부당한 해고에대한 철회를요청하는재판을걸고 투쟁하고있읍니다. 여러분께, 많은 지원을 부탁드립니다.

「JAL 未公開株の売買で大もうけ」と週刊誌報道された JAL 稲盛和夫名誉会長、今度はそんなこんなで大もうけしたお金で「稲盛財団」を作り、一人なんと 5000 万円もの賞金を手渡す「京都賞」授賞式を近じか予定とか。国内外の研究者や文化功労者に、毎年宝ヶ池の京都国際会館で表彰する式典をなされています。年一回で、今年でもう 28 回目とか。京セラや JAL の労働者の血と汗と涙の結晶が、稲盛氏の名誉欲を満足さすために使われています。

京大の山中先生が晴れのノーベル賞受賞が決まり、同じ京都人として心からお祝いしたいが、そのあとニセ医者の詐欺話のおまけがついて、何とも言えない不快感を味わわれた方も多いでしょう。山中先生もたいへん迷惑だったでしょう。ノーベル賞もどき「5000 万円を三人に。京都賞」と聞いて、何かそれと似た印象を持ったのは私たちだけなのでしょうか？！

「もうけなくして安全なし！」で危険な空に・・・・・こんなものをフィロソフィ＝「哲学」というか？！

稲盛名誉会長の発案で、JAL では現在、パイロットに『ＪＡＬフィロソフィ』という手帳を配布しています。そこには、「もうけなくして安全なし」と書かれ、「第二の御巣鷹山事故」、いつまた飛行機墜落の大事故が起こるかわからない「哲学」が述べられています。ＪＡＬにつられてＡＮＡでも安全無視の競争戦が繰り広げられ、文字通り「安かろう、悪かろう、安全は二の次」のＬＣＣ＝格安航空もたくさん飛び交い、ＪＡＬ稲盛和夫名誉会長のため日本の空の安全はかつてなく危険に陥っています。私たちは、JAL で一昨年おおみそかに不当解雇された「**ベテラン労働者 142 人を職場に戻し、安全な空を！」と訴え、東京高裁で闘っています。ご支援をよろしく！12 月公判開始の高裁宛署名にご協力を！**

合同繊維組合の皆さんが手作りの不織布のゼッケンを、無償で東京の JAL 不当解雇撤回原告団へ提供されました。「心強い応援に感謝の気持ちいっぱいです」と JAL 原告の方々。